

I・TOP横浜「未来の家プロジェクト」 第三回実証実験を開始します！



快適な暮らしをサポートし、将来の社会課題の対応を目指すI・TOP横浜「未来の家プロジェクト」は旭区と泉区で実施した過去二回の実証実験を踏まえ、第三回を泉区和泉町で開始します。

新たな参画企業としてアイホン株式会社、株式会社アロマジョイン、株式会社ニチベイ、株式会社フィッツコーポレーションが加わり、15者による実験を進めます。第三回の実験では、家が居住者に働きかけるIoT機器の自動動作を実現します。

また、今回は初めて市民の方々にモニターとして次世代の家を体験していただきます。

※本実験は、相鉄いずみ野線沿線における「次代のまちづくり」※¹事業の一環です。

1. 実証実験の概要

(1) 実証実験の内容

IoTスマートホーム®※²にて1週間通常通りの生活をしてもらい、実験前後でのモニターの状態変化、意識変化、行動変容について評価・検証を行います。

また、今回よりこれまでの実験で得られたデータを元に設定した処理手順に沿ってホームオートメーション（家の自動動作）を実施します。

※今回からの追加要素は裏面をご確認ください。

(2) 実験期間及び場所

期間：平成31年3月26日（火）から平成31年6月24日（月）まで

場所：横浜市泉区和泉町6207番10ほか（泉図書館横）

※ なお、同場所にて第四回を平成31年夏頃、第五回を平成31年冬頃に実施する予定です。

(3) モニターの公募について

「未来の家プロジェクトWebサイト」にて数名のモニターの申し込みを受け付けます。

公募条件など詳細は下記をご覧ください。

URL) <https://mirainoie-project.jp/>

※ 公募モニターによる実験は6月頃からの予定です。



2. 現地取材について

実験期間中はモニターが生活されているため、立ち入りはご遠慮いただいております。メディア向けの見学会を別途、4月下旬頃設ける予定です。決まり次第追ってご連絡いたします。

お問合せ先		
経済局新産業創造課長	高木 秀昭	Tel 045-671-3913
建築局住宅再生課 担当課長	竹下 幸紀	Tel 045-671-4458

※本件は、未来の家プロジェクト参画各社と同日発表しています。

【裏面あり】

第三回実証実験における主な追加内容

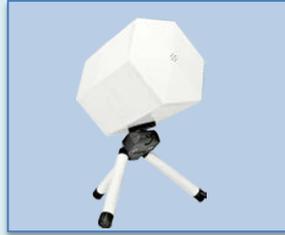
【新規参画企業】

アイホン株式会社：スマートホンで応答可能なインターホンの設置

株式会社アロマジョイン：自動制御可能な香りデバイスの設置

株式会社ニチベイ：デバイスで制御できる IoT ブラインドの設置

株式会社フィッツコーポレーション：各機器より得られたデータに基づく香料開発



【ホームオートメーション機能の追加】

センサデータの変化を検知し、これまでの知見に基づいてあらかじめ設定した自動機器制御を行います。

例) 居住者の目覚めに応じて照明やブラインドが自動動作して、健康的で快適な目覚めをサポート、帰宅のタイミングでエアコンや照明などの IoT 家電が自動動作

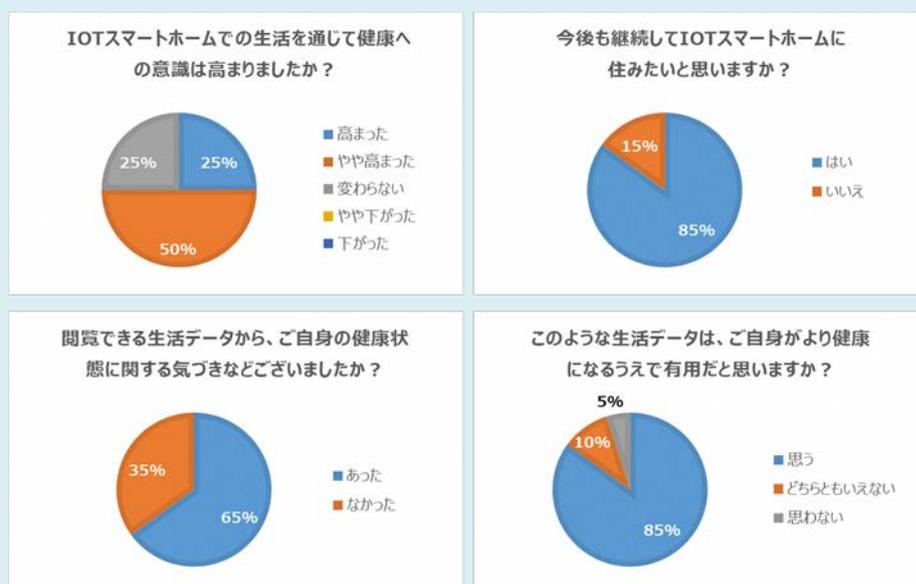
【参考】

これまでの実験結果

これまでに二回の実験を通じて 20 人の被験者が 1 週間ずつ生活を実施しました。主にデータの見える化による被験者意識の変化および仮説の構築を行いました。

① 被験者が自身の生活データを確認することによる意識変化

食事、運動、睡眠などの生活データの変化、および健康に対する意識変化や行動変容について評価を行いました。全体の 75% に健康意識向上がみられ、被験者が自分の生活データを確認することで、健康に対する意識向上がみられることが確認できました。また、積極的に階段を使うようになった、といったように行動変容までいたっている点もアンケートから確認できました。



(これまで生活した 20 人の被験者アンケート集計結果)

② 生活行動の推定仮説を構築

さまざまなセンサ情報を時系列で可視化し、被験者の行動記録と照らし合わせることで、センサ情報をもとにした生活行動推定の仮説構築を行いました。今後の実験にて、引き続き仮説の検証を行っていきます。

【未来の家プロジェクトとは】

平成 29 年 6 月に発足した、住空間における IoT を活用して集積したデータを居住者にフィードバックし、快適で健康な暮らしをサポートし、将来の高齢者の独り暮らしや災害時の対応を目指す取り組みです。

未来の家
プロジェクト

プロジェクトメンバーの紹介

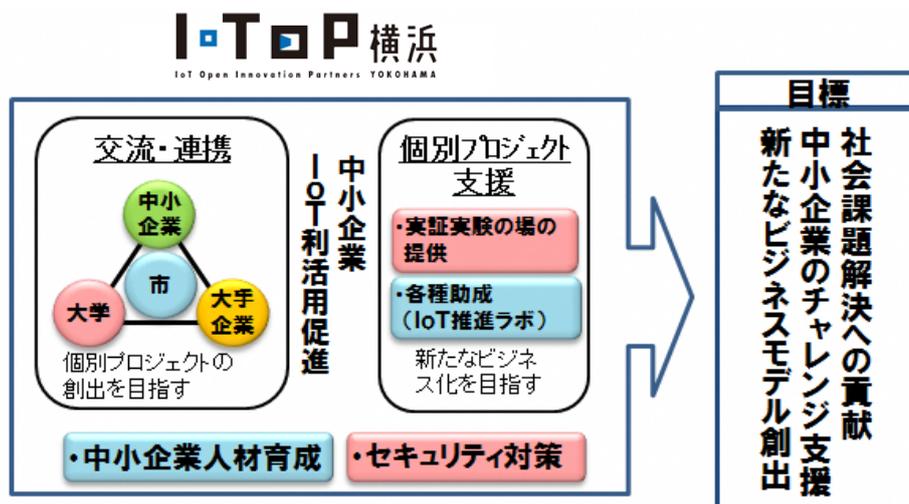
IoT P 横浜
IoT Open Innovation Platform YOKOHAMA

 横浜市 City of Yokohama	企業へのプロジェクト参加呼びかけ、実証実験場所の調整		IoTスマートホーム [®] 、IoTアクセス制御エンジンの提供、データの管理・分析
	UI,UX デザイン、IoTプロダクトの事業化、事業化に関するノウハウ提供	 <small>富士通コネクテッドテクノロジーズ</small>	最新のスマートフォン及び本機種に搭載された健康機能の提供
 <small>とぎめきと やすらぎをつなぐ</small>	実証実験への協力、地域コミュニティへの展開		床のセンサーで居住者の動作情報を収集できるIoT建材によるセンシング
 <small>フードットログ</small>	食事解析システム・アドバイスの提供		デバイスで操作できる化粧品吐出マシンの提供
	環境測定装置の提供、室内外の空気質の計測、センサーの妥当性評価		デバイスで操作できるIoTシャッターの提供
	見守りセンサーを設置し、お部屋にいる方の活動の有無や出入りをモニター		IoTスマートホームとつながり、新たなサービスを創出するインターホンの提供
	窓まわりのIoT化に貢献する電動ブラインドを提供		香り制御装置「アロマシューター」の提供
	IoTセンサで香りを制御、睡眠など生活に適した香りを開発		

未来の家プロジェクトウェブサイト
URL : <http://mirainoie-project.jp/>

【I・TOP横浜（IoTオープンイノベーション・パートナーズ）とは】

横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を活かし、IoT等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）を活用したビジネス創出に向けた、交流・連携、プロジェクト推進、人材育成等を包括的に進めていくプラットフォームです。これらの取組みから個別プロジェクトを立ち上げ、「新たなビジネスモデル創出」、「中小企業のチャレンジ支援」、「社会課題解決への貢献」を目標としています。



I・TOP横浜ウェブサイト
URL : <http://itop.yokohama/>



※1 相鉄いずみ野線沿線における「次代のまちづくり」とは
横浜市と相鉄グループは、沿線の豊かな自然環境や人的資源などを活用し、
「多様な年齢層にとって住みやすいまちづくり」等の推進を行っています。



※2 IoT スマートホームは株式会社 NTT ドコモの登録商標です。